

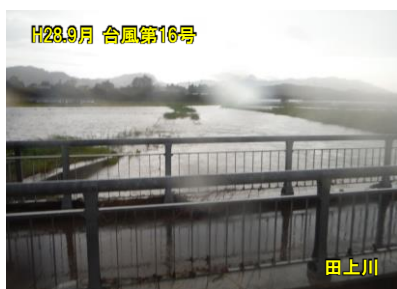


○これまで管内の流域では、平成13年の台風21号などにより甚大な被害が発生しており、さらに今後の気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、国・県・市町村・企業など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させるためのハード対策やソフト対策を盛り込んだ「流域治水プロジェクト」に基づき、**流域治水を推進**していく。

○**清武川水系など8水系**において、流域治水を推進していくことで、**災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる災害に強い地域づくりの実現**に取り組んでいく。

主要な出水被害

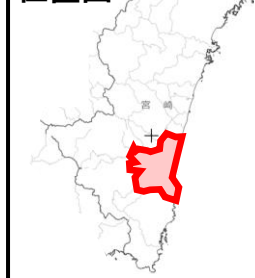
平成13年10月	台風第21号
平成16年6月・8月	台風第4号・台風第16号
平成17年9月	台風第14号
平成28年9月	台風第16号
平成29年9月・10月	台風第18号・台風第22号
平成30年9月	台風第24号
令和3年9月	豪雨



対象水系

- 1)石崎川水系
- 2)清武川水系
- 3)加江田川水系
- 4)知福川水系
- 5)突浪川水系
- 6)内海川水系
- 7)野島川水系
- 8)小内海川水系

位置図



1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 洪水氾濫対策
- 土砂災害対策
- 森林の整備・保全、治山施設の整備
- 流域の雨水貯留機能の向上
- 高潮、地震・津波対策

2. 被害対象を減少させるための対策

- リスクの低いエリアへ誘導／住まい方の工夫
- まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実

3. 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- リスク情報の提供・提供
- 防災・避難体制の強化
- 防災学習・啓発の推進
- 早期復旧・復興への備え

流域治水プロジェクトの内容

流域の関係者



- ▶ **宮崎市**（土木課、都市計画課、危機管理課、森林水産課、農村整備課、下水道整備課、清武総合支所 農林建設課、佐土原総合支所 農林建設課、田野総合支所 農林建設課）
- ▶ **森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所**
- ▶ **宮崎県**（宮崎土木事務所、中部農林振興局、河川課、都市計画課、砂防課、危機管理課、建築住宅課、自然環境課、森林経営課、農村計画課、農村整備課）